

## モノ・コトづくりのクオリティの追求

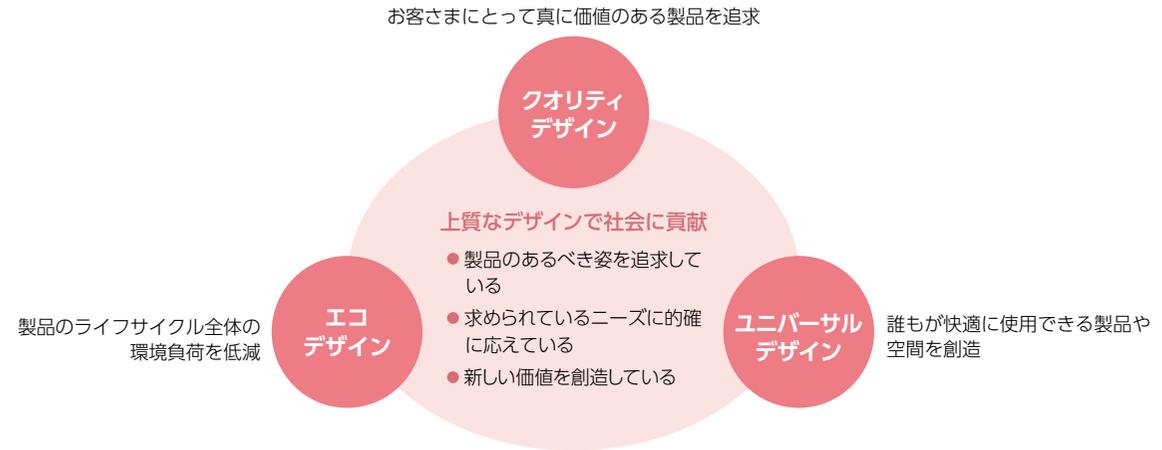
オカムラグループは、「よい品は結局おトクです」をモットーに、グローバルな視野で品質と安全性の向上に努めると同時に、地球環境にも配慮し、お客さまのニーズに的確に対応しながら、オフィスをはじめ教育・医療・研究・商業・物流施設などさまざまなシーンにおいて、製品のあるべき姿と最適な空間づくりを追求し続けます。

### オカムラグループの デザインポリシー

オカムラグループは、誰もが豊かさを実感でき、次代へよりよい環境を引き継げるよう、ものづくりにこだわり、上質なデザインの実現を目指しています。

創業以来「人間の環境づくり」をテーマに培ってきたハードとソフトに関するノウハウをベースに、さまざまなシーンにおいて魅力ある環境を創造していきます。その実現のためには、「クオリティデザイン」「エコデザイン」「ユニバーサルデザイン」の3つの視点が重要であるという考えに基づき、製品開発を進めています。

#### オカムラグループのデザインポリシー



#### クオリティデザインの追求

オカムラグループは製品の本質を追求し、お客さまにとって真に価値ある製品を提供することを目指しています。製品のあるべき姿を求めて、ものづくりを極め、魅力ある新たな価値を創造します。具体的には、安全性の確保はもとより、人間工学\*に基づいた設計をはじめ、快適性の向上、創造性を高める環境の実現などに取り組み、常にお客さまのニーズに的確に応えられるような製品開発を行っています。

\* 人間工学：人間の身体的、認知的、組織的な特性を理解し、さまざまな製品・環境・サービスに適応させるための科学分野

#### エコデザインの追求

オカムラグループは、原材料の選択から使用後の処理まで、製品のライフサイクル全体において環境負荷がより少ない製品を開発し、お客さまに提供することで、持続可能な社会づくりに貢献します。そのために、製品の企画・デザイン・設計の各段階で製品アセスメント\*を実施するとともに、独自の環境基準による認定を行っています。(関連 [▶ P.58](#))

\* 製品アセスメント：より環境負荷の少ない製品を開発するために、製品の開発、設計段階で、その製品が環境に与える影響を評価すること

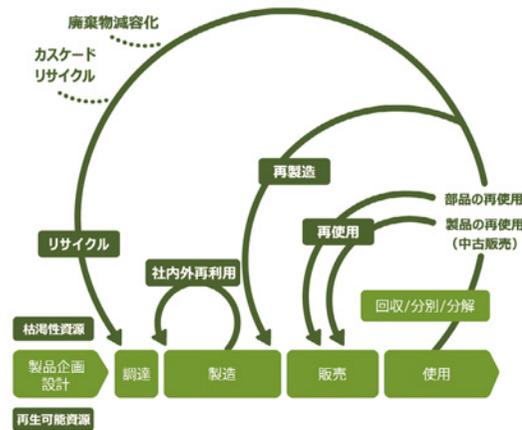
## オカマラのものづくり思想 「サーキュラーデザイン」

オカマラグループは、サーキュラーエコノミー（循環型経済）の概念に基づき「サーキュラーデザイン」の考え方を策定しています。製品企画・設計から調達、製造、販売、メンテナンス、リユース・リサイクルに至るまでの製品ライフサイクルの中で、限りある資源をより長く有効に使用し、廃棄物の発生を最小化するものづくりを目指すことで、環境負荷を低減し、持続可能な社会づくりに貢献します。（関連 ▶ P.57）

### 製品開発におけるサーキュラーデザイン思考

#### 目指すべき姿

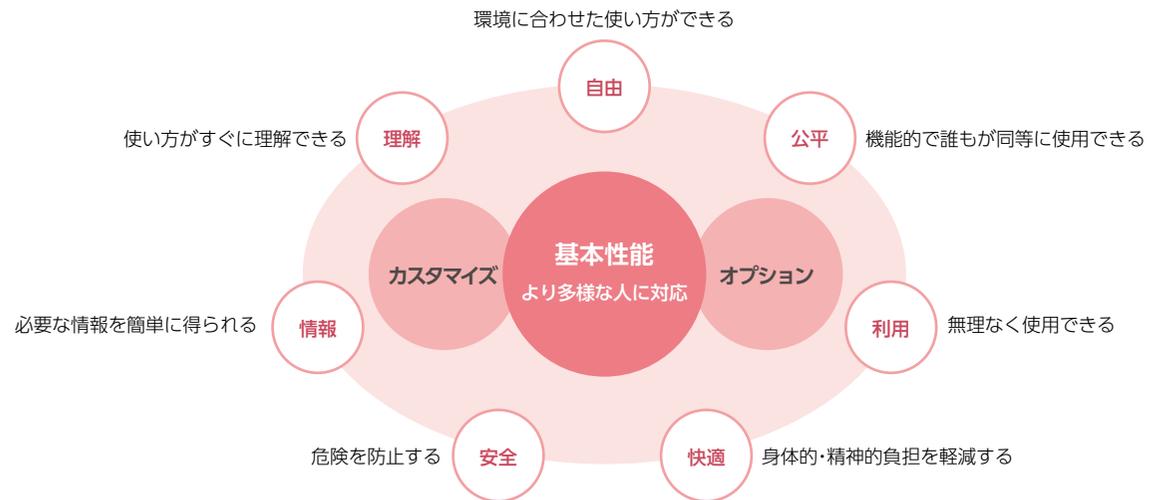
地球環境への配慮を徹底し、持続可能な社会づくりに貢献します



## ユニバーサルデザインの追求

オカマラグループは、誰もが豊かさを実感できるデザインを追求し、製品と空間を使用すると考えられる多様な人を想定して開発を行っています。製品の基本性能を高めるとともに、オプションの追加やカスタマイズにより、安全性や快適性、適応性、分かりやすさ、情報へのアクセスなど、全てのユーザーにとって使いやすい製品と空間を提供することを目指しています。

### オカマラグループのユニバーサルデザインの考え方



## デザインポリシーに基づく製品開発

### チームで働くために

#### 人と人とのつながりを育む製品開発

働き方の変化により、オフィス出社とテレワークを組み合わせたハイブリッドワークが広がっています。ハイブリッドワークは、目的や必要に応じて働く場所を選択し時間や場所にとらわれない柔軟な働き方である一方、部署やプロジェクトで一緒に働くチームメンバーとのコミュニケーション不足など、チーム内のつながりが課題になっています。

オカムラでは、オフィスにはちょっとした素振りや発話をきっかけにコミュニケーションがとれるような、チームメンバーとのつながりを感じながら働く空間が必要だと考え、クリエイティブファニチュア「WORK ISLE (ワークアイル)」を開発しました。「WORK ISLE」は、座席の距離や位置の関係性に着目し、快適な個人作業の場と偶発的なコミュニケーションを生む場の両立を目指したテーブルシリーズです。快適に個人作業を行うための距離を保ちつつテーブルを囲んで座ることで、周囲の人とのコミュニケーションをとり、チームで働くためのつながりを育みます。



クリエイティブファニチュア「WORK ISLE (ワークアイル)」

### さまざまな場所に快適な個室環境を提供

「TELECUBE by OKAMURA (テレキューブ byオカムラ)」は、さまざまな場所に設置できるフルクローズ型のワークブースです。2018年12月の発売以降、オフィス内やオフィスビルエントランス・駅・商業施設などの公共空間に数多く導入されています。働き方の多様化によって、ウェブ会議や集中作業、打ち合わせ、面談など、さまざまな用途で活用されています。空港で空き時間にPC作業やウェブ会議を行う場所として、学校でウェブ講義の受講や就職活動のウェブ面接を行う場所として、個人情報扱う自治体・店舗の窓口で相談ブースとしてなど、活用される場も用途とともに多様化しています。

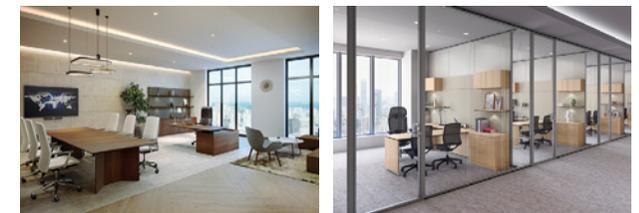
こうしたニーズに対応するため、さまざまなタイプの「TELECUBE by OKAMURA」を開発しました。スロープ付きの低床仕様と出入りしやすい間口の広いスライドドアを採用した「ユニバーサルタイプ」は、車いすでの使用が可能です。他にも、コンパクトなサイズの「フォンブースタイプ」、長時間の集中作業のためにオフィスチェアを設置できる「シーティングレイアウト」、自治体や店舗の相談ブースに最適な「両面ドアタイプ」を発売しました。用途に応じて、さまざまな場所に快適な個室環境を提供します。



「TELECUBE by OKAMURA C Type」ユニバーサルタイプ

### エグゼクティブの 新たな働き方へのシフトをサポート

働き方の多様化により、エグゼクティブも一般のワーカーと同様にテレワークやウェブ会議の機会が増加しています。特に従業員とのコミュニケーションが減ったと感じているエグゼクティブが多く、意思伝達や意思決定におけるコミュニケーション不足が課題となっています。オカムラの調査では、多くのエグゼクティブが今後オフィスでは従業員との偶発的なコミュニケーションを増やしたいと回答し、従業員とコミュニケーションをとれるスペースが重要になるということが分かりました。エグゼクティブエリアを一般執務エリアと分けずに、従業員とエグゼクティブの物理的な距離を近づけることで偶発的な出会いが増え、情報共有や雑談などコミュニケーションの活性化につながります。一方で、秘匿性の高い情報を扱うのに適した個室やカンファレンスルームも必要です。オカムラは、上質ながら親しみを感じさせる抜け感のあるデザインで空間の統一感を損なわずに多様なエグゼクティブエリアを構成することができるエグゼクティブファニチュア「PARADIGM (パラダイム)」を開発しました。コミュニケーションを活性化させ従業員との一体感を高めることが重要となるエグゼクティブの新たな働き方へのシフトをサポートします。



エグゼクティブファニチュア「PARADIGM (パラダイム)」  
空間イメージ

## 保管スペースの削減や作業室での作業効率アップに貢献する生鮮多段カート

生鮮多段カートは、スーパーマーケットや生鮮食品専門店のバックヤードで、生鮮食品加工作業や加工した商品の売り場への品出し作業で使用するカートです。作業室に十分なスペースがない都市型の小規模店舗などでは、カートが作業スペースを圧迫したり必要なカート台数の確保が難しい場合もあります。

オカムラは、業界で初めて折りたたんで保管できる生鮮多段カート「トレイカート F」を開発しました。折りたたむことでカートの保管スペースを約40%削減することができ、カートの増台や作業スペースにあてられるほか、店舗設計時には売り場面積を広く確保するなどスペースを有効活用できます。折りたたんだカート複数台まとめて移動することもできるため、日々の清掃をしやすくするなど、作業の効率化にも寄与します。店舗で働く従業員の作業負荷軽減に貢献し、効率的で快適な店舗づくりを実現します。



折りたたみ式生鮮多段カート「トレイカート F」

## 間伐材を用いた木粉配合の樹脂シェルを使用したミーティングチェア

チームでのイノベーションを起こすために、オフィスではコミュニケーションを誘発するオープンミーティングエリアの導入が増加傾向にあり、オープンミーティングエリアではデザインの主張が少ないシンプルな家具のニーズも高くなっています。そのニーズに対応するため、カジュアルからフォーマルまでさまざまな空間に合わせやすいシンプルなデザインのミーティングチェア「Runa (ルナ) プレーンタイプ」を開発しました。「Runa プレーンタイプ」には、トヨタ車体株式会社が開発した杉間伐材を配合した樹脂素材「TABWD® (タブウッド)」を使用し、木粉のつぶ感を感じる温かみのある風合いを演出しています。間伐材の有効利用に加え、木は成長過程で二酸化炭素を吸収するため、二酸化炭素排出量の削減にも貢献します。



オープンミーティングエリア



「Runa (ルナ) プレーンタイプ」



素材

## オカムラ独自の基準による、製品へのマーク表示

オカムラでは、独自の取り組みを表すマークを製品とともにカタログに表示し、お客さまへの提案に生かしています。

人が健康でかつ快適に過ごせる場であるかどうかを評価するシステムであるWELL 認証\*が、オフィス空間の評価基準として国際的に広がりを見せています。オカムラでは、「WELL 認証」の取得をサポートするため、健康的に働く場を提案する製品に「WELL PLUS」マークをつけてお客さまに提案しています。

また、環境に配慮した製品として、オカムラ独自の環境基準を満たした製品に「GREEN WAVE」「GREEN WAVE+ (プラス)」マークを表示しています。(関連 [▶ P.58](#))

\* WELL 認証：米国の公益企業IWBI (The International WELL Building Institute) により2014年にスタートした評価システムで、人の健康とウェルビーイング(身体的、精神的、社会的に良好であること)に影響を与えるさまざまな機能をパフォーマンススペースで測定・評価・認証する



**WELL PLUS**

「WELL PLUS」マーク

**GREEN WAVE**

**GREEN WAVE+**

「GREEN WAVE」「GREEN WAVE+」マーク

## 社会からの評価

オカムラグループは、ものづくりにこだわり、お客さまに満足いただける製品を社会に送り出してきました。機能性や安全性、耐久性、信頼性などと同時に外観の美しさを重視し、製品のあるべき姿を追求する、という開発に対する姿勢は国内外で高く評価され、これまでに数々の表彰や選定を受けています。2023年度も多くの製品が国内外のデザイン賞等において高い評価を受けました。

### Best of NeoCon\*

#### Best of NeoCon 2023 SILVER AWARD 受賞

(2023年6月)

- タスクシーティング「Spher(スフィア)」

#### Best of NeoCon 2023 INNOVATION AWARD、BUSINESS IMPACT AWARD 受賞

(2023年6月)

- 建材製品  
「Lives Post Beam(ライブス ポストビーム)」

\* Best of NeoCon：北米最大の商業インテリアの展示会「NeoCon (The National Exposition of Contract Furnishings)」に出品された製品のうち優れた製品に与えられる賞



### HiP Awards at NeoCon\*

#### HiP Awards 2023 at NeoCon ワークプレイス：パーティション& ウォールシステム部門Winner 受賞

- 建材製品「Lives Post Beam」

#### HiP Awards 2023 at NeoCon ワークプレイス：タスクシーティング部門 HONOREE

(2023年6月)

- タスクシーティング「Spher」

\* HiP Awards at NeoCon：米国のINTERIOR DESIGN誌が主催し、2023年で10回目を迎える表彰プログラム。北米最大の商業インテリアの展示会「NeoCon」発表製品とデザイナーなどの業界で活躍する人々の中から選定され、カテゴリー別に革新的な製品や業界への功績を称えている



### グッドデザイン賞\*

#### 2023年度グッドデザイン賞 受賞

(2023年10月)

- クリエイティブファニチュア  
「WORK VILLA(ワークヴィラ)」
- ワークブース  
「TELECUBE by OKAMURA  
(テレキューブ by オカムラ)C Type」
- シーティング「Spectra(スペクトラ)」
- クリエイティブファニチュア「ext.(イクスト)」
- ミーティングテーブル「Alette(アレッテ)」
- オープンシェルフ「Cornel(コーネル)」

\* グッドデザイン賞：公益財団法人日本デザイン振興会が主催する1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組み。デザインを通じて産業や生活文化を高める運動として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加している



GOOD DESIGN  
AWARD 2023

### “超”モノづくり部品大賞\*

#### 第20回／2023年“超”モノづくり部品 大賞 生活・社会課題ソリューション 関連部品賞 受賞

(2023年10月)

- 編成樹脂網状構造体 座面クッション材  
(E-LOOPシリーズ)

\* “超”モノづくり部品大賞：モノづくり日本会議、日刊工業新聞社が主催し、日本のモノづくりの競争力向上を支援するため、産業・社会の発展に貢献する「縁の下の力持ち」的存在の部品・部材を対象に表彰を行う制度。2003年に「モノづくり部品大賞」として創設され、2008年から現名称となり、「機械・ロボット」「電気・電子」「モビリティ関連」「環境・資源・エネルギー関連」「健康福祉・バイオ・医療機器」「生活・社会課題ソリューション関連」の6分野が表彰対象となっている



### JIDAデザインミュージアムセレクション\*

#### JIDAデザインミュージアムセレクション vol.25 選定

(2023年11月)

- ポータブルバッテリー「OC(オーシー)」
- 3Dプリンターで製作する  
バイオマスプラスチック素材の家具  
「Up-Ring(アップリング)」

\* JIDAデザインミュージアムセレクション：公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会(JIDA)が、「美しく豊かな生活を目指して」をテーマに、インダストリアルデザインが社会に寄与する質の高い製品を選定し表彰するとともに、その製品を次世代に伝え、教育、産業、生活へ文化的貢献を行うことを目的に、その時代において特に収蔵しておきたいデザイン性の高いものを選定し、発表・展示・記録を行っている



## German Design Award\*

### German Design Award 2024 Gold 受賞

(2023年12月)

- ポータブルバッテリー「OC」

### German Design Award 2024 受賞

(2023年12月)

- 在宅ワーク向けファニチュア「Parabel(パラベル)」チェア
- 建材製品「Lives Post Beam」

\* German Design Award: ドイツデザイン評議会により2012年に設立された顕彰制度で、「Excellent Product Design」と「Excellent Communications Design」、「Excellent Architecture」の3つの部門で構成。優れたデザインとして一定の評価を受けた作品の中から、ドイツデザイン評議会が参加作品をノミネートするため、ノミネート自体が名誉とされる



## GOOD DESIGN\*

### GOOD DESIGN 2023 (Furnitureカテゴリー) 受賞

(2023年12月)

- 建材製品「Lives Post Beam」
- シーティング「Spectra」
- オフィスでの瞑想習慣をサポートする「マインドフルネススペース」

\* GOOD DESIGN: The Chicago Athenaeum: Museum of Architecture and Design(シカゴ・アテナイオン建築・デザイン博物館)の主催により1950年から始まった、世界で最も歴史の長い国際的に権威のあるデザイン賞。革新的なデザイン、新技術、フォルム、素材、アーキテクチャ、コンセプト、機能、審美感などの面から専門の審査員によって審査が行われる



## iF DESIGN AWARD\*

### iF DESIGN AWARD 2024 受賞

(2024年3月)

- シーティング「Spectra」
- ミーティングテーブル「Alette」

\* iF DESIGN AWARD: iF International Forum Design GmbH が主催し、毎年全世界の工業製品の中から優れたデザインに与えられる世界的な権威のある賞



## Red Dot Design Award\*

### Red Dot Award: Product Design 2024 受賞

(2024年4月)

- ミーティングテーブル「Alette」

\* Red Dot Design Award: ドイツの「Design Zentrum Nordrhein Westfalen(ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター)」が主催し、1955年に創設された国際的に権威あるデザイン賞の一つ。同賞は、プロダクトデザイン、ブランド&コミュニケーションデザイン、デザインコンセプトの3分野からなり、それぞれ大会が行われている



ウェブサイト「Make with オカムラのものづくり」では、オカムラのものづくりにおける企画・研究・リサーチ、デザイン、製造の過程や様子、さまざまな製品の開発に至る経緯や想いが語られる「Product Story」、受賞したアワードと製品の一覧「Award」などを掲載しています。

 Make with オカムラのものづくり  
<https://www.okamura.co.jp/company/products/makewith/>